

心血管疾患医療体制検討特別委員会

(令和4年度)

心血管疾患医療体制検討特別委員会報告書

広島県地域保健対策協議会 心血管疾患医療体制検討特別委員会

委員長 中野由紀子

I. はじめに

令和元年に、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病、その他の循環器病に係る対策に関する基本法」が施行され、令和2年に、国の「循環器病対策推進基本計画」が策定された。

広島県では、令和3年度、基本法第11条第1項に基づき、国の計画を基本として、広島県の循環器病に係る実情を踏まえ、その特性に応じた「広島県循環器病対策推進計画」を策定した。計画策定にあたり「広島県循環器病対策推進協議会」を立ち上げ、心血管疾患における「保健医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実」の施策の推進のための検討を行った。その結果、広島県独自の疾患毎の地域分布、救急搬送・治療・転帰等の実態に関するデータ、いわゆる「レジストリー研究」の必要性が示唆された。既存のデータに加え、各医療機関に協力を依頼し、これらの実態を把握できるデータを収集・分析し、本県の心血管疾患における、発症予防、応急手当・病院前救護、救急医療、リハビリテーション、再発予防に関するより実効性がある施策の展開を目指すため、本特別委員会が召集された。広島県の循環器病対策の推進体制を資料1に示す。

II. 具体的な委員会報告

委員会の開催は以下の2回行った。

1. 令和4年度第1回委員会 令和4年8月4日
(木) オンライン開催
2. 令和4年度第2回委員会 令和5年2月16日
(木) オンライン開催

【協議事項】

(1) 本研究の目的等

本研究の目的は、色々な心血管疾患について、現在明らかになっていない救急搬送・治療・転帰まで

の実態を二次医療圏域ごとに把握し、問題点を把握し、介入ポイントを明らかにし、今後の医療提供体制の検討を行い、圏域間格差があれば、医療の均てん化、集約化、効率的かつ持続可能な医療提供体制の実現を目指すものである。

なお、搬送にかかる時間が患者の転帰にどのような影響を及ぼすかは、既存のデータ（主にレセプトデータ、DPCデータ、各消防局のデータ）から把握することは困難な状況であるため、本研究で明らかにする。

(2) 実施期間、対象者、方法、内容

広島大学病院での倫理審査委員会の承認を経て、令和5年度中を目途に開始する。終了時期は、症例数の統計的に意義のあるデータ数を集積する必要があることから、別途検討することとする。

対象者は、大動脈解離、破裂性大動脈瘤、急性心筋梗塞、狭心症、急性心不全、不整脈（心房細動・その他の不整脈）、急性肺塞栓、急性心筋炎、ショック（心原性・出血性・その他）と診断され、緊急入院した患者とし、いずれの受診手段を利用した症例でも（救急搬送、徒歩や自家用車等）対象とする。

実施方法は、当該月に急性期病棟を退院（転院、転棟、死亡を含む）した対象者について、随時のWeb入力または調査票の郵送提出とし、調査内容は、資料2「広島県心血管疾患レジストリー研究調査票（案）」のとおりとする。

(3) 結果の活用

県全体、二次保健医療圏域ごとの集計・分析を行い、広島県保健医療計画、広島県循環器病対策推進計画等における心血管疾患対策の基礎資料とする。

調査参加機関及び地域における心血管疾患対策の基礎資料として、個人が特定されないように加工した二次データを必要に応じて提供する。

(4) 虚血性心疾患患者へのLDLコレステロールに関する啓発について

委員から、急性心筋梗塞等の虚血性心疾患のLDLコレステロールのマネジメントの重要性を一般に十分に普及できていない、という問題提議があり、本レジストリー研究に参加する施設に呼び掛け、急性心筋梗塞後の患者に「LDLコレステロールを下げましょう」という内容の普及啓発のパンフレットの配布の発案があり参加委員の賛同を得た。本研究開始に合わせて配布できるよう、提案のあった委員とひな形について調整し、令和5年度の本特別委員会において資料として提示し、意見を募る予定である。

Ⅲ. ま と め

本特別委員会の令和4年度活動を総括した。広島県循環器病対策推進協議会において必要性が示唆さ

れた広島県心血管疾患レジストリー研究の骨格について議論した。本研究は広島大学病院の倫理審査委員会の承認を経て、実施されるものである。

急性心筋梗塞等の心血管疾患には、発症後の迅速な治療開始が求められるため、適切な病院前救護を行いつつ、専門的な治療を実施できる医療機関への可能な限り速やかな搬送が必要であるが、その実態は明らかとなっていない。本特別委員会での研究が課題把握に少なからず寄与することを強く期待し、次年度も引き続き本研究をすすめることとする。

参考資料

資料1：循環器病対策の推進体制

資料2：広島県心血管疾患レジストリー研究調査票（案）

循環器病対策の推進体制

広島県循環器病対策推進協議会

広島県循環器病 対策推進協議会

【協議内容】

「広島県循環器病対策推進計画」の策定・進捗管理等
「広島県保健医療計画」の策定・進捗管理等

【委員】

広島大学脳神経内科医1名, 脳神経外科医1名, 循環器内科医1名, 心臓血管外科医1名, 医師会, 病院協会, 歯科医師会, 薬剤師会, 看護協会各1名
県リハC, 地ヶアC各1名
国保連1名, 患者2名
消防1名, 市町1名, 県1名
計17名

脳卒中医療体制検討特別委員会【地対協】

※広島県循環器病対策推進協議会の部会に位置付ける

【協議内容】

「広島県循環器病対策推進計画」の策定・進捗管理等, 「広島県保健医療計画」の策定・進捗管理等, 「ひろしま脳卒中地域連携パス」の活用促進等

心血管疾患医療体制検討特別委員会【地対協】

※広島県循環器病対策推進協議会の部会に位置付ける

【協議内容】

「広島県循環器病対策推進計画」の策定・進捗管理等, 「広島県保健医療計画」の策定・進捗管理等, 心血管疾患に係るレジストリー研究(患者の発症状況の調査・分析)等

循環器病相談支援・情報提供推進部会

【協議内容】

予防や正しい知識の普及啓発, 情報提供・相談支援, 後遺症を有する人への支援, 治療と仕事の両立・就労支援等

心臓いきいき推進会議【広島大学病院心不全センター】

【協議内容】

心不全患者の支援, 心臓リハビリテーションの推進, 「心筋梗塞・心不全手帳」の活用促進等

【委員】

広島大学病院, 地域心臓いきいきセンターの医師, 看護師, 理学療法士, 作業療法士等

広島県心血管疾患レジストリー研究調査票（案）

医療機関名：

1 患者属性

- (1) 性別（男・女）
 (2) 年齢（ ）歳
 (3) 居住地（郵便番号（ ）（ ）市/町（ ）区）
 (4) 心血管疾患の既往（有・無・不明）⇒病名（ ）

2 発症時の状況

- (1) 発症日時（ ）月（ ）日（ ）時（ ）分頃 ※24 時間表示（※推定でも可）
 (2) 発症場所（自宅・自宅以外）
 自宅以外の場合：（ ）市/町（ ）区

3 受診経過

- (1) 救急要請の有無（有・無）
有の場合
 ア 受診手段（救急車・消防防災ヘリ・ドクターヘリ）
 イ 救急車等要請日時（ ）月（ ）日（ ）時（ ）分頃 ※24 時間表示
無の場合
 ア 受診手段（自家用車・タクシー・独歩・その他（ ）・不明）
 (2) 他の医療機関経由の有無（有・無）
有の場合
 ア 他の医療機関名（ ）
 イ 貴医療機関への受診手段
 （救急車・消防防災ヘリ・ドクターヘリ・自家用車・タクシー・独歩・その他（ ）・不明）
 ウ さらに他の医療機関経由の有無（有・無）※有の場合は本調査票をもう1枚使用し3(2)のみ記載。
 (3) 貴医療機関到着日時（ ）月（ ）日（ ）時（ ）分頃 ※24 時間表示

4 診断名 ※複数回答可

- (1) 大動脈解離（A型・B型）
 (2) 破裂性大動脈瘤（真性（動脈硬化性）・解離性）・局在（胸部・腹部・胸腹部）
 (3) 急性心筋梗塞（STEMI・NSTEMI）
 (4) 狭心症
 (5) 急性心不全
 (6) 不整脈（心房細動・その他の不整脈）
 (7) 急性肺塞栓
 (8) 急性心筋炎
 (9) ショック（心原性・出血性・その他（感染症等））（病名： ）

5 診療内容 ※診断確定後，1週間以内の診療内容

診療開始日時（ ）月（ ）日（ ）時（ ）分頃 ※24時間表示

- (1) 大動脈置換術（有・無）
- (2) ステンントグラフト治療（有・無）
- (3) 冠動脈バイパス術(CABG)（有・無）
- (4) 経皮的冠動脈インターベンション(PCI)（有・無）
- (5) 大動脈内バルーンパンピング(IABP)（有・無）
- (6) 経皮的心肺補助装置(PCPS)（有・無）
- (7) カテーテルアブレーション（有・無）
- (8) ペースメーカー植込み（有・無）
- (9) 心大血管疾患リハビリテーション（有・無）
- (10) その他（内容： ）

6 転帰

日にち：（ ）月（ ）日

- (1) 生存（転棟，転院，退院）

<状態>

- ア 機能良好（仕事への復帰や趣味活動の継続など，特に制限なく元の生活に戻れる状態）
- イ 中等度障害（仕事への復帰や趣味活動の継続などに制限はあるものの，介助なしで着替え・炊事など日常生活を自立して送ることができる状態）
- ウ 高度障害（自宅への退院は可能であるが，着替え・炊事などの日常生活に介助が必要な状態）
- エ 在宅療養が不可能（植物状態，あるいは自宅への退院が困難で長期入院や特別養護老人ホームへの入所が必要な状態）

<場所>

- ア 自宅
- イ 自宅以外の住まい（施設等）
- ウ 院内の他病棟
- エ 他院

- (2) 死亡（死因： ）

広島県地域保健対策協議会 心血管疾患医療体制検討特別委員会

委員長	中野由紀子	広島大学大学院医系科学研究科循環器内科
委員	高橋 信也	広島大学大学院医系科学研究科外科学（心臓血管外科）
	今井 克彦	呉医療センター・中国がんセンター
	上田 浩徳	県立広島病院
	岡田 武規	広島赤十字原爆病院
	小田 登	広島市立北部医療センター安佐市民病院
	小野裕二郎	東広島医療センター
	片山 暁	広島市立北部医療センター安佐市民病院
	後藤 賢治	福山循環器病院
	佐藤 克敏	JA尾道総合病院
	志馬 伸朗	広島大学病院高度救命救急センター
	荘川 知己	JA広島総合病院
	杉野 浩	呉医療センター・中国がんセンター
	田中 幸一	市立三次中央病院
	坪河 太	公立みつぎ総合病院（広島県リハビリテーション支援センター）
	遠山 郁也	広島市健康福祉局保健部医療政策課
	中西 敏夫	一般社団法人広島県医師会
	西岡 健司	広島市立広島市民病院
	西野 繁樹	一般社団法人広島県医師会
	濱本 正樹	JA広島総合病院
	久持 邦和	広島市立広島市民病院
	平賀 正文	一般社団法人広島市医師会
	三井 法真	県立広島病院
	南 亮介	広島県健康福祉局健康づくり推進課
	向井 省吾	福山循環器病院
	村岡 裕司	土谷総合病院
	森島 信行	JA尾道総合病院
	森田 悟	東広島医療センター
	安信 祐治	三次地区医療センター
	池永 寛樹	広島大学大学院医系科学研究科循環器内科学（オブザーバー）
	片山桂次郎	広島大学大学院医系科学研究科外科学（心臓血管外科）（オブザーバー）